

定例会議資料	警察署協議会の現状と令和4年度の取組について	令和4年5月18日 総務課
<p>1 警察署協議会の現状</p> <p>(1) 委員の構成（令和4年4月1日現在）</p> <p>定員94人（男性57人、女性37人）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1期目：22人、2期目：37人、3期目：35人</li> <li>・ 平均年齢：59.7歳</li> </ul> <p>(2) 開催状況</p> <p>ア 開催回数</p> <p>各署4回（令和3年6月～令和4年5月）</p> <p>イ 主な議題</p> <p>管内概況説明（犯罪発生状況、交通事故概況、災害対策）と意見聴取</p> <p>ウ 公安委員及び本部長等の出席</p> <p>10署 延べ11回（公安委員：7回、本部長：2回、警務部長：2回）</p> <p>エ 感染症対応を踏まえた開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書面による諮問、意見聴取：7署 延べ9回</li> <li>・ リモート開催：土佐署（令和4年2月8日開催）</li> </ul> <p>2 令和4年度の取組</p> <p>(1) 本部長との懇談</p> <p>本部長室で警察署協議会委員と本部長の懇談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和4年5月24日（火）14:00～ 須崎警察署協議会</li> <li>・ 令和4年6月6日（月）14:30～ 安芸警察署協議会</li> </ul> <p>(2) 各警察署協議会への公安委員及び警察幹部の積極的な参加</p> <p>従前に加え、議題に応じた担当部長がオブザーバーとして参加</p> <p>(3) 定例会議への各署長の召致</p> <p>各警察署協議会での諮問事項、意見・要望等を定例会議において説明</p> <p>(4) 県下警察署協議会代表者会議の開催</p> <p>開催予定：令和4年11月頃</p> <p>3 今後の課題</p> <p>(1) 男女構成比の配慮や、居住地域、分野、年齢層が偏らない委員の人選</p> <p>(2) 各委員からの意見を反映しやすい協議会運営</p>		

定例会議資料	大規模災害から県民を守るための取組について	令和4年5月18日 災害対策課
<p>1 持続的災害警備訓練の実施</p> <p>(1) 目的        発災直後は一次的に署員のみで対応する必要があることから、警察官個々の訓練状況と習熟度を一元管理し、継続的に訓練を実施することで、災害対処能力の強化を図る。</p> <p>(2) 訓練対象者        現場活動に従事する全警察官</p> <p>(3) 訓練内容        ア 「基本項目」(24項目)        イ 「署独自項目」(3項目)</p> <p>(4) 「重点項目」の指定及び「特別訓練」の実施        四半期毎の訓練結果に応じて、重点的に実施すべき訓練項目を「重点項目」として署別に指定するとともに、災害対策課等がサポートする「特別訓練」を実施</p> <p>(5) 開始時期        本年4月から(本年1月から3月の間、試行的に実施)</p> <p>2 6月広報推進テーマ「台風・集中豪雨に備えよう」に係る取組</p> <p>(1) 広報推進の目的        近年、広範・激甚化している風水害を踏まえ、出水期前に広報啓発活動を強化することで、県民の防災意識の高揚及び豪雨災害に対する備えを促進する。</p> <p>(2) 広報重点        ア 平素からの備え        気象情報の積極的入手、防災訓練への積極的な参加、避難場所等の確認        イ 警報発表時の対応        最新の気象情報の把握、早期避難、避難時の火元・施錠の確認</p> <p>(3) 取組内容        ア 広報        SNS(Twitter)、ラジオ、自治体広報誌等を通じた啓発        署員による出前講座、各種イベントにおける広報活動        イ 高知県総合防災訓練        日程等：令和4年5月28日(土) 四万十市、宿毛市など        参加機関：自衛隊、海上保安庁、気象台、河川国道事務所、県、消防等</p>		